

**宮崎県防災救急ヘリコプター「あおぞら」機体及び装備品一式の
売却に係る一般競争入札（条件付）質疑応答【R8.6.26時点】**

	質 問	回 答
1	入札に参加するためには、宮崎県の入札参加資格者名簿に登載されている必要があるか。	登載されている必要はない。
2	装備品は現地説明会会場（栃木県宇都宮市上横田町1418）にあるのか。	現地説明会当日には会場にある予定である。
3	現地説明会に、入札参加予定のない他社（落札した場合の売却先）と同行することは可能か。	現地説明会参加申込者との関係性をあらかじめ示した上で参加することは可能である。 ※「現地説明会申込書」の「参加者／氏名」欄に、「当該他社の社名」「氏名」「現地説明会参加申込者との関係性」を記入すること。
4	入札説明書8(4)において、再入札となった場合、再入札金額が入札保証金の20倍を上回る場合も無効となるか。	その通り。再入札の場合も、入札金額は入札保証金の20倍を超えないようにする必要がある。
5	宮崎県の定例議会における議案の議決後、同日中に契約保証金を納付することが入札説明書に明記されている。納付書はいつ発送されるか。議決後の発行になるのか。	仮契約締結後、契約保証金納付予定日までに十分余裕を持った日程で納付書を提供する予定である。
6	機体・部品搬出作業に関し、予備部品等の物量を確認するため、現地説明会前に現状の機体写真や予備部品や取り卸した部品の写真を確認することは可能か。	後日画像を掲載する。
7	装備品・備品・書類一覧において、ファイヤーアタックシステムやサーチライト、ストレッチャーなど、一部の物品が装備品一覧および備品一覧の両方に記載されているが、それぞれの物品が2点ずつ以上付属するという認識でよいか。 その場合、備品一覧におけるそれぞれの物品の数量が記載されていないが、それぞれ数量を教示願いたい。	装備品一覧及び備品一覧に記載の物品は、一部重複の可能性がある。数量等は、7月7日実施の現地説明会で現物を御確認いただきたい。 なお、売却仕様書「第4」に記載のとおり「売却物件は現況のままで引き渡し、（略）添付書類と現況が相違している場合は、現況が優先する。」こととなるため、御承知おき願いたい。 【6/26追記：装備品・備品・書類一覧を更新】
8	売却仕様書（6）において、「機体に搭載しているヘリテレ機上設備一式、消防救急デジタル無線機、動態管理システム一式は、引渡し前に甲が撤去するため、売却物件には含まれない。」との記載があるが、すでに撤去済みか。当該物品が撤去された時点で耐空性が失われると理解している。	既に撤去済である。 なお、売却仕様書「第4」に記載のとおり「売却物件は現況のままで引き渡し」となるため、御承知おき願いたい。

**宮崎県防災救急ヘリコプター「あおぞら」機体及び装備品一式の
売却に係る一般競争入札（条件付）質疑応答【R8.6.26時点】**

	質 問	回 答	
9	公示されている、印刷された「主要装備品履歴」の写しの一部文字が潰れており、判読が困難な難しい箇所があるが、印刷された「主要装備品履歴」の写しではなく「主要装備品履歴」のデータをそのものをPDF等で頂くことは可能か。	ホームページの「主要装備品履歴」データを鮮明なものに更新した。	今回追加
10	機体及びエンジンの防錆の実施内容、実施日、防錆期限、所有権移転前に防錆期限が過ぎる場合の対応方法をそれぞれ教示願いたい。	機体：180日防錆 エンジン：90日防錆（7月に再度実施予定） 実施日：令和8年4月27日から5月26日 防錆期限：令和8年10月26日（予定） ※所有権移転は遅くとも売買代金納入期限の10月14日となる	今回追加
11	保管及び引渡場所において、搬出に係る天井クレーン、牽引車（買主又は売主による操作）、エアコンプレッサー、機体分解に必要な特殊工具を借りることは可能か。	天井クレーン、牽引車、エアコンプレッサー、特殊工具について、他の使用予定がなければ借用可能である（事前に相談のこと）。 ※格納庫や天井クレーン、設備等に対する保険のため、航空機保険のTPL（第三者賠償）を付帯すること	今回追加
12	売却仕様書第5（7）において、「機体の耐空性維持のための、航空局、メーカー等の技術資料の管理その他の技術管理業務は、所有権の移転までは、甲が行うものとする。」とあるが、所有権移転までは耐空性維持に必要な整備（使用期限到達部品の交換、防錆、SB・TCDを含む）を全て売主側で実施いただけるという認識で相違ないか。	防錆は売主側で実施する。 使用期限到達部品の交換、SB（サービスブリティン）・TCD（耐空性改善通報）は実施しない。 【6/26追記：売却仕様書第5（7）の記載を一部変更する】	今回追加
13	売却仕様書第5（11）において、「前各号に係る経費及びその他契約後に生じる経費については、乙の負担とする。」とあるが、耐空性維持に必要な整備（使用期限到達部品の交換、防錆、SB・TCDを含む）は買主負担ということか。	その通り。 【6/26追記：売却仕様書第5（7）の記載を一部変更する】	今回追加
14	機体搬出作業に関し、格納庫及びエプロン内における下記作業の可否を御教示願いたい。 1 エプロン内における作業範囲 2 現地設備の使用 3 機体搬出時および部品取卸し時における貴隊整備士による作業支援（補助業務等） ※詳細は別紙のとおり	別紙のとおり。 ※格納庫や天井クレーン、設備等に対する保険のため、航空機保険のTPL（第三者賠償）を付帯すること	今回追加

**宮崎県防災救急ヘリコプター「あおぞら」機体及び装備品一式の
売却に係る一般競争入札（条件付）質疑応答【R8.6.26時点】**

	質 問	回 答	
15	入札保証金の支払いに使う納付書は、ホームページに添付してある「歳入歳出外現金納付書」を印刷して使ってよいか。それとも現地説明会で提供されるのか。その場合、説明会以前の提供は可能か。	ホームページに添付の「歳入歳出外現金納付書」を印刷して使用可能である。使用できる金融機関は「宮崎県公金取扱金融機関一覧」を確認すること。	今回追加
16	機体に燃料は何リットル入っているか（単位は一任する）。また、燃料を抜く作業は当該施設内で実施することは可能か。	防錆のため満タンで燃料搭載済み。燃料を抜く作業は施設内で実施可能である。 ※格納庫や天井クレーン、設備等に対する保険のため、航空機保険のTPL（第三者賠償）を付帯すること	今回追加
17	施設の天井クレーンを借用することは可能か。不可の場合、業者側でクレーン車を手配するが、作業可能なスペースはあるか。	天井クレーンは借用可能である（事前に相談のこと）。 ※格納庫や天井クレーン、設備等に対する保険のため、航空機保険のTPL（第三者賠償）を付帯すること	今回追加
18	機体を格納している施設内で、識別マーク類の消去（ペイント等）を行うことは可能か。	塗装ブースの予約が不可能である。	今回追加
19	解体に必要な脚立や作業台等、施設内の備品を借用することは可能か。	脚立や作業台等、施設内の備品について、他の使用予定がなければ借用可能である（事前に相談のこと）。 ※格納庫や天井クレーン、設備等に対する保険のため、航空機保険のTPL（第三者賠償）を付帯すること	今回追加
20	入札書等を持参により提出する場合の委任状について確認したい。 ①当社代表者名義・代表者印により作成済みの入札書及び関係書類を、当社社員又は第三者が単に持参提出する場合、当該持参者について委任状の提出は不要との理解でよいか。 ②開札日に代表者本人ではなく代理人が立ち会う場合には、別途、当該開札立会人を代理人とする委任状を提出又は持参すればよいとの理解でよいか。 ③入札書等の持参提出者と、開札日の立会代理人が別人であっても差し支えないか。	①7月16日が提出期限の入札書についてはその通り。ただし、7月22日実施の開札の結果、落札者とすべき入札者がなかった場合の再度入札（入札説明書9(4)参照）に係る入札書を委任により提出する際は、委任状が必要となる。 ②その通り。なお、入札書は7月16日が提出期限となっており、開札日の7月22日ではないため留意すること（入札説明書6及び7参照）。 ③その通り。	今回追加